

代表者名：酒井正博、所在地：宮崎市
認証：JGAP(青果物、穀物)(H23年)
GLOBALG. A. P. (畜産)(H26年)
応募区分：人材育成の部

栽培面積：6.35ha
栽培品目：青果物16品目、水稻
飼養頭数：乳用牛33頭、肉用牛133頭、
豚51頭
構成員：青果・穀物12名、畜産15名

取組の紹介

- 平成23年より、国際的GAP人材育成を目指し、GAP手順に沿った教育カリキュラムを開発し、同年に青果物のJGAPを、翌年に穀物のJGAPの認証を取得。
また、平成26年に国内初の畜産のGLOBALG. A. P.認証を取得。
- 平成24年にGAP指導員講座を新設し、これまで、~~260280~~名以上のJGAP指導員資格を持った卒業生を輩出。(令和2年3月4日訂正)
- 平成26年からは、宮崎県と協力し学外の方への指導員・審査員研修を実施しており、一般的な座学のみならず、現地研修を取り入れ、より実際の指導等に対応出来るような指導員育成プログラムを構築。
- 平成29年度から県と連携して、畜産GAPの指導員養成のための研修を行っており、宮崎県内の畜産GAPの普及体制構築を支援。
- 県内外からの視察の受入や講師派遣にも積極的に対応し、宮崎県のみならず全国レベルでのGAPの普及に貢献。令和2年度からは、宮崎県や経済連等が進める団体認証の取組の支援を行う予定。



JGAP認証:木花フィールド



GLOBALG.A.P.認証:
住吉フィールド



研修会の模様

HP等

<http://www.miyanaki-u.ac.jp/agr/>